

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持運 営等措置	教育支援バス更新事業	三朝町	7,854,700	4,400,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	教育支援バス更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三朝町
交付金事業実施場所		鳥取県東伯郡三朝町大瀬
交付金事業の概要		<p>現在使用している教育支援バスは、町内の子供達の教育活動（社会科見学、クラブ活動等）を円滑に行うための移動手段として整備したものであり、子供に関わる活動を行う際に、小中学校や保育園、町民等からの申請を受け町内外を問わず、年に約170回程度運行させており、運行管理は教育総務課が行っている。現車両は購入から18年が経過し、車体の老朽化が著しく、安全な運行、円滑な教育活動（社会科見学、クラブ活動等）の実施に支障をきたす恐れがあることから、新規車両に更新します。</p> <p>マイクロバス更新 1台（乗車定員29名）</p>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第11次三朝町総合計画  第3章 分野別の施策と展開  第1節 感性と自立心を育む町  第1項 みささ教育のすすめ  1 学校教育の充実  みささスタイルの実現目標  ・観光・交流の町としての資質を教育に活かす取組みを推進し、外国語教育の充実をはじめ、国内外との交流を通じて、社会で活躍する人材の育成を目指します。  ・学校、家庭、地域、行政が、それぞれの立場から連携を図り、地域が一体となって学校を支援する「教育コミュニティづくり」を推進します。  ・充実した教育活動を実践するため、学校施設づくりと放課後における子供たちの快適な居場所づくりに取り組みます。</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和2年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和2年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>教育支援バスの利用率100%</p>	<p>成果指標</p> <p>教育支援バスの利用率：令和3年度の合計利用回数÷平成29年度～令和元年度の平均の合計利用回数171回</p>	<p>成果実績</p> <p>目標値</p> <p>達成度</p>	<p>単位</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和4年度</p> <p>100.0</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和2年度中に車両を更新し、令和3年度の1年間の利用実績を踏まえて評価を行うため。</p>					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	マイクロバス更新台数	活動実績	台	1.0		
		活動見込	台	1.0		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	7,854,700					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
マイクロバスの更新		指名競争入札		有限会社 秀栄自動車(三朝町)		7,854,700
交付金事業の担当課室	教育総務課					
交付金事業の評価課室	教育総務課					